



活動概要

菅原山浦線は玖珠郡玖珠町と九重町を結ぶ一般県道であり、沿線には平成の名水百選に数えられる「下園妙見様湧水」が存在するなど、地域住民の日常生活から県内外の観光客の往来に至るまで様々な交通需要に供されています。

しかし、立木等による通行の障害となっている箇所もあります。

今回、地区住民から「支障木の伐採作業を行い、道路利用の向上を図りたい」と提案があり、樹木所有者との調整と伐採を地域住民、交通誘導と伐採手伝いを土木事務所の役割分担で実施しました。

当地区では、平成22年度から同様の作業が行われており、地域住民と行政が一体となった取組みが評価され、今回の作業へと繋がっています。



実施場所

玖珠郡玖珠町大字山浦

実施日

令和3年10月2日(土)

参加者

地域の皆さま 16名
建設業者 3名
玖珠土木事務所職員 5名

【 作 業 状 況 】



↑参加者打合せの様子

協働による
環境整備

自分達の道は
自分達で守る！

↓今年の高所作業車で伐採



【 作 業 後 の 状 況 】



↑作業前

皆さん、お疲れ様でした！
“道普請”を引き続きお願いします！

木が伐採され、
道が広く感じられます！

↓作業後

